

議会だより

西せいよ

特集

開かれた議会

14

地域づくり交付金増額 定例会 ②

介護保険料値上げ 常任委員会 ④

新病院着工予定 特別委員会 ⑦

市長の政治姿勢を問う 一般質問 ⑧

第32号
3月定例会
2012

2012.4.20発行



桜まつり(俵津文楽)



四国横断自動車道 開通記念ウォーキング

西予議会だより 第32号 <http://www.city.seiyo.ehime.jp/gikai/> E-mail gikaijimmu@city.seiyo.ehime.jp

乙亥大相撲

毎年11月下旬に開催され、160回の歴史と伝統を誇る相撲。その起源は、嘉永5年(1852)の大火災の後、再び起こらないようにと33結びの願かけ相撲を奉納したことによる。

全国でも唯一プロ・アマ対決を見ることができる相撲で、野村町出身の玉春日も乙亥大相撲で活躍した。



にぎわいを見せる乙亥相撲



神事(土俵開き)

親子2代での
泉貨紙づくり

花取り踊り(岡成地区)

大太刀、小太刀と称する踊り手が歌に合わせて身振り、手振りで勇ましく軽快に踊る。9月の第1土曜日に部落をあげてこの踊りを催し、保存伝承に努めている。



泉貨紙(高瀬地区)

泉貨紙は約400年前の天正年間の戦国時代に兵頭太郎左右衛門によって発明された強靱な紙で、現在この紙を製造しているのは全国で菊地家のみである。

歴史と伝統を引き継ぐ

野村編

編集後記

市民に開かれた議会を目指して議会改革に取り組んでおりますが、議会基本条例の制定、女性議会や子ども議会の開催等、皆様により近い議会となるべく今後とも進めていきたいと考えています。

議会だよりもその一手法として市民の皆様のご意見・ご提言を頂きより近い議会だよりとなるよう努力したいと思っております。

皆様の積極的な紙面参加をお願いいたします。

㊦

編集委員
委員長 明智 祥勝
副委員長 兵頭 学
委員 二宮 一朗
松山 孝清
元親 孝志
沖野 健三
岡山 清秋
酒井 宇之吉

3月定例会

24年度一般会計予算
231億

24年度当初予算概要

■ 総 務 費 ■

オフセット・クレジット(J-VER)導入事業 2,000千円
事業内容:間伐で生育環境を整備した市内財産区の森林が吸収した二酸化炭素を、環境省のクレジット制度を導入して企業等に販売するカーボンオフセットに取り組む経費を計上

せいよ地域づくり交付金事業 90,795千円
事業内容:地域に予算と権限の一部を移譲する「せいよ地域づくり交付金」に係る経費を計上

地域公共交通確保維持改善事業 11,839千円
事業内容:平成23年12月に運行を開始した野村町惣川地区の生活交通バス、デマンドタクシーの運行経費及び平成24年度に運行開始を目指す城川町遊子川地区でのデマンドタクシー運行に係る経費等を計上

■ 民 生 費 ■

障害者自立支援給付事業 704,437千円
事業内容:障害者自立支援法の改正による新たなサービスの開始や、児童福祉法の措置により障害児施設に入所している18歳以上の者に対して平成24年度から障害者自立支援法に基づく支援を行なうこと等により給付費を増額して計上

乳幼児・児童医療費助成事業 75,266千円
事業内容:子育てにかかる経済的負担の軽減を図るため、小学校就学前乳幼児の通院・入院医療費助成に加え、平成24年度から小学生の入院医療費助成に係る経費を計上

■ 衛 生 費 ■

下泊診療所移転事業 11,475千円
事業内容:高齢化・過疎化が進む地域の医療を確保するため、老朽化した三瓶地区下泊診療所を、平成21年度に閉校した下泊小学校校舎に移転するための改修費等を計上

予防接種事業 122,830千円
事業内容:伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために実施する予防接種に係る経費を計上

住宅用太陽光発電システム設置補助金事業 9,600千円
事業内容:市民による新エネルギーの利用を積極的に支援し、環境にやさしいまちづくりを推進するため、住宅用太陽光発電システム設置費用に対する補助金を計上

妊婦健診事業 18,325千円
事業内容:妊婦の健康の保持向上を促し、安全な分娩と健康な子の出生を支援するために実施する妊婦健診の公費負担に係る経費を計上

■ 農 林 水 産 業 費 ■

農作物被害対策事業 36,200千円
事業内容:農作物を鳥獣被害から守るために行なう、鉄筋柵、電気柵、防鳥網等の農地侵入防止施設整備に対する補助金等を計上

ため池等農地災害、危機管理対策事業 22,200千円
事業内容:ため池が決壊した場合に予測される災害の発生地点、被害の範囲、程度、避難経路、避難場所等の情報を地図上に示す「ため池ハザードマップ」の作成に係る経費を計上

有害鳥獣捕獲対策事業 9,750千円
事業内容:農林作物に被害をもたらす有害鳥獣の捕獲を推進するための捕獲補助金及び捕獲檻導入補助金等を計上

■ 商 工 費 ■

ジオパーク調査研究事業 5,000千円
事業内容:平成23年度のジオツーリズム構想及び日本ジオパーク認定についての調査研究に続き、平成24年度はジオパーク推進協議会の設置、説明看板・ポスター制作等の推進事業に係る経費を計上

■ 土 木 費 ■

白水観音水トウファ保全給水施設維持管理事業 5,497千円
事業内容:四国横断自動車道工事の影響で宇和町下川地区の白水観音水が枯渇したため、白水観音水によって形成・維持されていたトウファを保全するために整備した給水施設の維持管理経費を計上

前年度比 -5.5%

6,000万円

3月定例会は、2月29日から3月16日までの17日の日程で開催されました。付託された案件は、議案79件、意見書3件で、それぞれの審査結果については各委員会報告の通り決定いたしました。

議案については、条例の改正や補正予算、平成24年度一般会計・特別会計予算が主なもので、その審査状況については西予ケールテレビでの放送も実施いたしました。これにより市民への議会情報の発信がさらに進み、開かれた議会へ一歩近づいたものだと思っております。

今後もさらにチャレンジする議会であり続けるよう頑張りたいと思います。

■ 消 防 費 ■

災害用資機材・施設整備事業 42,328千円
事業内容:明浜地区、三瓶地区の全ての津波避難所に防災倉庫、防災テント、簡易トイレを整備するための経費及び津波避難路の整備に係る経費等を計上



須崎海岸の黒瀬川構造帯

■ 教 育 費 ■

小学校生活支援員設置事業 38,831千円
中学校生活支援員設置事業 16,265千円
事業内容:障害等のある児童・生徒一人一人が充実した学校生活を過ごせるよう、支援が必要な児童・生徒に対し生活支援員を配置するための経費を計上

放課後子どもプラン事業 1,514千円
事業内容:地域社会の中で、放課後や長期休暇中に子どもたちに安全で安心に過ごす場所を提供する放課後子どもプラン事業を、狩江地区(明浜)と城川地区全域で実施する経費を計上

西予市おイネ賞事業 2,000千円
事業内容:日本最初の女性医師「楠本イネ」を輩出したまちとして、医師をめざす女子医学生及び現在活躍している女性医師を対象に、「楠本イネへの思い」等をテーマとした作文を募り、受賞者に奨励研究費を授与する経費を計上

朝日文楽会館建設事業 5,256千円
事業内容:愛媛県指定無形民族文化財である朝日文楽の保存伝承と後継者育成を図るため、朝日文楽会館(昭和52年建設)の建て替えに係る設計委託料等を計上

条例改正

政治倫理条例改正案

可決

平成17年4月に政治倫理条例を施行しましたが、公共工事の契約に関する順守事項が不明確で、政治倫理審査の基準もありませんでした。

改正では、市長や議員らが経営または実質的に経営に関与する企業に対し、市の工事等の請負契約等を辞退することになりました。

(1) 議員及び市長等がその経営方針に関与している企業
(2) 議員及び市長等が報酬を定期的に受領している企業
(3) 議員及び市長等が資本金その他これに準ずるものの3分の1以上を出資している企業

政治倫理基準に違反する疑いがあると認められるときは、市民らが審査請求し、政治倫理委倫理審査会が設置されます。

お伊ネ賞事業200万円の目的と効果は

総務委員会

一般会計予算

公会計の導入と必要性は多くの自治体では、総務省モデルを採用しているが、東京都方式では多額の経費と時間が必要となり、他市町の動向を参考に対応します。

朝日文案会館の建築は

鉄筋コンクリート平屋建て330㎡とし、構造については、基本設計及び実施設計の段階で再度検討することとし、設計を平成24年度に行うため517万2千円の予算を計上しています。

地域づくり交付金の1千万円の増額のねらいと、取り組み状況の公表は

投票所の減少により投票率の低下が懸念されるが、期日前投票所の増加は

講演会の開催や全国大会への参加、ジオポイントの説明看板の設置、また平成25年度には、城川地質館の展示場を改修して西予市全域を包括した展示場にしたいと考えています。



ジオパーク構想認定へ

海岸部における避難用海抜表示板の設置方法は、また避難場所の簡易な整備も補助対象となるか

表示板は地元とも協議して電

お伊ネ賞事業200万円の目的と効果は

女性医師や医学生の内容を全国から募集して表

介護保険料値上げ

厚生委員会

条例改正

第5期（平成24年度～平成26年度）の保険料基準月額4千700円で運営が可能か

施設は整っているが要介護認定率は低く、在宅サービスを受ける方が他市に比べ少ない現状で元気な高齢者が多いことや、要介護認定を受けられても、地域住民や近所の方からの支援を受けられる方が多く、在宅サービスの内、デイサービスや訪問介護等の利用を抑えられているのでこの金額での介護保険料設定が可能です。

検査方法などを知らないため受診しない人がいる。市民への周知方法はどのようなにしているのか

住宅太陽光発電システム設置補助金事業960万円の内容は

新規事業で環境保全意識の高揚を図り環境にやさしいまちづくりを推進するため、住宅用太陽光発電システムを設置した世帯に対して、交付対象者の条件はあるが、1kWに対して4万8千円、4kWまでの最大19万2千円を限度とする補助金を交付する事業です。

特別会計

土居診療所の今後の診療体制は



住宅用太陽光発電

24年度は野村病院からの派遣による週4日の診療とし、杉之瀬診療所は休診、遊子川診療所は従来どおりの診療で行うが、

彰することにより、楠本伊ネの功績を頌えるとともに、彼女を輩出した西予市を全国発信し、知名度アップを狙いとした取り組みです。



楠本伊ネ

小中学校の修学旅行補助金の概要は

準要保護対象者には補助を行っているが、その他の児童・生徒には近隣の市町が平成23年度から中止した状況もあり補助はしておりません。

高速道路の延伸による救急車の搬送時間の短縮は、また住宅用火災警報器の設置状況は、合わせて新市立病院の救急車の配備計画は

搬送時間については約10分の短縮となり、警報器の設置状況は平成24年度6月調査実施の予定です。救急車の配備については平日の昼間一隊常駐を計画し条例定数64名で対応します。

医学生1人当たり5万円の奨学資金を提供しているが、今後奨学資金理事会で検討します。避難場所等については、校長会で指導しており、各学校でそれぞれ改善していくように対処し、平成24年度には狩江小学校が学校防災教育実践モデル校に内定し防災教育も推進されていると考えます。

医学生の奨学金は考えられないか。また小学校の避難場所や避難方法の見直しの必要は

選手の宿泊施設については女子ソフト参加13チームは、西予市内若しくは近隣のホテルで対処できる見込みです。相撲参加予定47チームは民泊や各公民館を利用し、ボランティアの協力もお願いして対処する計画です。

要介護認定では今回の関係法令において改正があるのか

この一年間をかけて常勤医師の確保に奔走します。

要介護認定の有効期間延長について、介護保険法施行規則の一部改正により、初めて要介護認定の申請をされた方の設定可能な認定有効期間の範囲が、改正前は「3～6ヶ月」であったのに対し「3～12ヶ月」へと改正され、今後は対象者の心身の状態に応じて介護認定審査会が決定し、認定有効期

水道事業会計における業務予定量のうち、年間総給水量が前年と比べ増加しているにも関わらず、営業収益が減収となっているのは何故か

間を延長することの基準を明確化して対応します。

ることから、地域医療確保基金の中から300万円の繰入金を一般会計に計上しています。両病院の研究研修費に全額ということではないが、医師、看護師、医療技術員の研修に充てる予定です。

意見書

第3号

「障害者福祉サービスのうち訪問系サービスに設定されている国庫負担基準に関する意見書」

採択

第6号

「受診時定額負担導入に反対する意見書」

継続審査

第7号「子どもに対する手当財源の地方負担に反対する意見書」

継続審査

一般会計

前立腺がんの検査は簡単な血液検査でできるが、

急傾斜地崩壊防止対策事業の進捗率は

産業建設委員会

一般会計予算

指定管理者の指定後の指導・点検及び精査をしているか

今後は16施設の点を面にした経営を図り、各経営者を集めて情報交換をし、前向きに検討します。

合併浄化槽の明細と補助率は

5人槽44基、7人槽11基、10人槽が5基の計60基であり、補助率は国庫補助が3分の1、また環境に配慮した低炭素槽については2分の1、県補助金が5分の1です。

雇用創造推進事業の実績は

地域雇用創造推進事業のおかげで多くの雇用創出や農家民宿等の新たな起業や女性グループの誕生など波及的効果も生まれており、重要な講座をピックアップして市単独予算で実施します。



急傾斜地崩壊防止対策事(城川)

業委員会総会で決定の予定ですが、明浜・三瓶は30a、宇和・野村・城川は50aの現状どおりになります。

震災による懸念から有太刀漁港整備交付金事業、田之浜(高山)漁港越波防止対策事業、明浜・三瓶の漁港海岸高潮対策事業について、地震による津波に対する強度・安全対策はク

急傾斜地崩壊防止対策事業費7件、6千578万円計上されているが、進捗率、未工事箇所は、また、がけ崩れ等のマニュアルはできているか

進捗率は、「待ち」40件あり、例年7か所程度要望しているが県補助との関係で、なかなか進捗しないのが

有太刀漁港(三瓶)



有太刀漁港(三瓶)

有太刀漁港整備交付金事業は、荒天時には漁船が安心して係留できないため、防波堤を整備するものであり、他の事業についても津波対策ではなく通常の台風・高潮対策の事業です。今後、地震等による津波対策については、国の計画・方針の決定により進めていきたいと考えています。

ら整備を行い、市の防災マニュアルを作成したい。

震災による懸念から有太刀漁港整備交付金事業、田之浜(高山)漁港越波防止対策事業、明浜・三瓶の漁港海岸高潮対策事業について、地震による津波に対する強度・安全対策はク

議会改革特別委員会

今回、調査報告いたします事項については、①議長任期について②委員会任期について③情報公開について④申合せ事項について⑤政治倫理条例について

①・②については、議員全員によるアンケート調査の結果、意見が2分したため、改選後新しい議会構成の中で、再度検討を頂くことと致しました。

③については、既に議会基本条例を制定して、情報公開については「原則公開する」と明文化いたしておりますので、例外

の取り扱いについて協議を致しました。

④については、状況の変化に合わせてこれまでも随時見直しながされており、今回特に見直しをすべき事項は見当たらず、今後においても必要に応じて見直しをしていくことと致しました。

⑤については、委員会の中で、現行のままで良いという意見と逆に見直しをすべきであるという意見と、更には見直しをするのであれば根本から変えて、西予市議会議員政治倫理条例に作り変えてはどうかという意見に分かれました。委員会と致しましては議論を尽くしましたが意見が一致せず、結論に至ることができませんでした。

新病院建設特別委員会

平成24年度 西予市病院事業会計予算のうち、歳入・歳出予算に関する西予市新市立病院建設特別委員会所管分について、原案のとおり全会一致で可決決定いたしました。

工事請負費

工事請負費7億5千800



西予市立新病院完成予想図

敬作とおイネの会

新病院建築費のうち70万円は、医師と医学生との交流会敬作とおイネの会の予算です。

ヘリポート

第1回目の会では西予市立病院以外の勤務医、開業医、医学生20人の参加があり、西予市の医療について貴重な意見交換等ができた有意義な会であったとの説明でした。

ヘリポート設置に関しての質問に対しては、建物への設置は、離着陸時の爆音・爆風で周辺の農作物、又隣接する「れんげ団地」の住民の方への影響が懸念され、現段階では考えていない。

駐車場への設置に関しても液状化対策にかかるコストや、常時駐車場として利用できない問題がある。

新病院には、日中のみだが救急車両を一台配備する予定であり、宇和運動公園や近隣の小学校のグラウンドでの着陸による対応を考えているが、駐車場への設置も含めて再度検討してみるとの答弁でした。

し尿処理特別委員会

平成24年度西予市一般会計予算のうち、歳入歳出予算に関する、西予市し尿処理場問題等特別委員会所管分について、原案のとおり全会一致で可決決定いたしました。

予算の内訳

当予算に係る詳細説明では、し尿処理費委託料のその他委託料のうち1千811万9千円の内訳について、平成24年度前半の用地確保を目指し、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等に基づき、施設の稼働が環境に与える影響を事前に予測・評価し、事業の円滑な推進を図るための生活環境影響調査の業務委託料1千669万5千円、施設用地取得に伴う不動産鑑定業務委託料142万4千円との説明がありました。

特別委員会調査報告



質問 市長の政治姿勢について

一、いい仕事の間があること

一、いい居住環境であること

一、いい仲間がいること

一、いい学びの場があること

一、いい文化があること

一、いい行政があること

を念頭に、誇れる愛着

の持てる「いい実感」のある

西予市と考えています。

三瓶の地で生まれ、

守ってこられたこの

「朝日文楽」を不易なもの

のとして守っていき、朝

日文楽会館建設についても、

地元の方々からなる

建設準備委員会の意見を

尊重します。

三瓶の地で生まれ、

守ってこられたこの

「朝日文楽」を不易なもの

のとして守っていき、朝

日文楽会館建設についても、

地元の方々からなる

建設準備委員会の意見を

尊重します。

三瓶の地で生まれ、

守ってこられたこの

「朝日文楽」を不易なもの

のとして守っていき、朝

日文楽会館建設についても、

地元の方々からなる

建設準備委員会の意見を

尊重します。

三瓶の地で生まれ、

守ってこられたこの

「朝日文楽」を不易なもの

のとして守っていき、朝

日文楽会館建設についても、

地元の方々からなる

建設準備委員会の意見を

尊重します。

三瓶の地で生まれ、

守ってこられたこの

「朝日文楽」を不易なもの

のとして守っていき、朝

日文楽会館建設についても、

地元の方々からなる

建設準備委員会の意見を

尊重します。

三瓶の地で生まれ、

守ってこられたこの

「朝日文楽」を不易なもの

のとして守っていき、朝

日文楽会館建設についても、

地元の方々からなる

建設準備委員会の意見を

尊重します。

三瓶の地で生まれ、

守ってこられたこの



小野 正昭
議員

西予市新市立病院の
建築について

騒音対策、特に入院

患者に対しての配

慮はどうなのか

公営 新病院で想定され

敷地に隣接する県道八幡

浜宇和線を走行する車両

及び県道に並行して運行

されているJRの列車の

騒音が懸念されますが、

病室等には、遮音性の高

い窓ガラスを採用するこ

とで、十分対応できると

考えており又、患者の皆

さんが快適で安心できる

療養環境を確保できるよ

う、今後も検討して参り

ます。

三瓶地区からの交

通手段はどのよう

に考えているのか

総務 三瓶地区の新病院

部長 へのアクセスにつ

いては、三瓶地区の有識

者を加えた場で検討し、

現在の宇和島バス路線

を三瓶から新病院を經由

することから「検討委員会」

を設立し、改築に向けた

検討をしていきます。

整備にあたっては

地産・地消、学校再

編を見据えた総合的給食

センターが必要ではない

か

教育 学校再編を視野に

部長 入れ建設の時期、配

送時間・距離等を考えた

給食提供エリア、将来の

児童生徒数の推計等「宇

和学校給食センター」の建

設と運営」に関して総合

的な調査研究を重ねて参

ります。

整備にあたっては

地産・地消、学校再

編を見据えた総合的給食

センターが必要ではない

か

教育 学校再編を視野に

部長 入れ建設の時期、配

送時間・距離等を考えた

給食提供エリア、将来の

児童生徒数の推計等「宇

和学校給食センター」の建

設と運営」に関して総合

的な調査研究を重ねて参

ります。

整備にあたっては

し、市中心部を結ぶ新

線を開設する計画です。

医師及び、看護師の

体制は整っている

のか

公営 現在、市立宇和病

部長 院の常勤医師は7名、

正職員の看護師は、准看

護師も含め60名ですが、

新病院では、現宇和病院

の病床数144床から10床増

床の計画であり、宇和、野

村病院が輪番制で行って

いる二次救急医療を、将

来は新病院に集約する予

定であり、医師・看護師の

充実が不可欠であり、開

院に向け、全力で医師・看

護師の確保に努めて参り

ます。

三瓶地区からの交

通手段はどのよう

に考えているのか

総務 三瓶地区の新病院

部長 へのアクセスにつ

いては、三瓶地区の有識

者を加えた場で検討し、

現在の宇和島バス路線

を三瓶から新病院を經由

することから「検討委員会」

を設立し、改築に向けた

検討をしていきます。

整備にあたっては

地産・地消、学校再

編を見据えた総合的給食

センターが必要ではない

か

教育 学校再編を視野に

部長 入れ建設の時期、配

送時間・距離等を考えた

給食提供エリア、将来の

児童生徒数の推計等「宇

和学校給食センター」の建

設と運営」に関して総合

的な調査研究を重ねて参

ります。

整備にあたっては

地産・地消、学校再

編を見据えた総合的給食

センターが必要ではない

か

教育 学校再編を視野に

部長 入れ建設の時期、配

送時間・距離等を考えた

給食提供エリア、将来の

児童生徒数の推計等「宇

和学校給食センター」の建

設と運営」に関して総合

的な調査研究を重ねて参

ります。

整備にあたっては

地産・地消、学校再

編を見据えた総合的給食

センターが必要ではない

か



三瓶支所



新病院造成着工



大竹 忠盛
議員

危険箇所

米博物館前にクラ

ックがあり、早急な

保全対策が必要ではない

か

教育 震災対策を考慮

の上、至急調査を

実施いたしまして適切な

対応を行っていきます。

整備にあたっては

地産・地消、学校再

編を見据えた総合的給食

センターが必要ではない

か

教育 学校再編を視野に

部長 入れ建設の時期、配

送時間・距離等を考えた

給食提供エリア、将来の

児童生徒数の推計等「宇

和学校給食センター」の建

設と運営」に関して総合

的な調査研究を重ねて参

ります。

整備にあたっては

地産・地消、学校再



質問 TPP参加は西予市農業に大打撃

外国産の農産物が大量に

流入し、多大な影響を受

けることが懸念されます。

農家所得の維持向上を目

指すためには、農林漁業

の6次産業化を促進する

必要があり、自らの創意

工夫により農産物の生産

から加工、販売までの6

次産業にチャレンジする

先進的な経営者には、積

極的に国庫補助事業等を

活用し、6次産業化に必

要な機械・施設の設備の

支援を行います。

耕種農業（水稲）規

模拡大のためには

水路のバイプライン化が

必要と思うが

産建 農地利用集積を推

部長 進していく上で、用

排水のバイプライン化へ

の移行は有効的な整備方

法のひとつと考えます。

西予市の産物を活

かした6次産業振



畜産は当市の主要産業であるがどのような振興対策を

産建 酪農には、優良な後

部長 継牛確保や生産者

の労働力軽減と担い手確

保に対する支援を実施し

ています。肉用牛には優

良な和牛確保及び導入に

支援を実施し、養豚は、優

良種豚確保及び導入に支

援を行い、経営の健全化、

安定化を目指します。

粗飼料生産組織育成事

業は、畜産農家に有効な

事業で飼料のコスト低減

が計れ食の安心・安全の

面からも効果が高いと考

えます。

西予市の産物を活

かした6次産業振

興は

産建 TPPに参加する

部長 ことになれば、安い

西予市の産物を活

かした6次産業振



質問 元気な高齢者づくりについて

問題点は、介護予防の必要な人の事業参加が少ないことが挙げられます。

問 高齢者に対して、医療・介護の予防策は、医療では、疾病の早期発見を図るために、特定健診や各種がん検診を実施しています。介護では、介護予防に関する情報提供や運動、栄養、口腔などの機能向上に関する事業、認知症やうつ病に関する啓発などを行っています。

市 市としての取り組みとして「生きがいデイサービス」の対象範囲を拡大することなどが必要、だと思うが

市 三瓶地区のスマイル応援団などのボランティア活動をしていただいている方との連携や、西予シルバーセンターからも支援いただき、高齢者の方々の生きがい作り等も含めてできると考えています。

問 団塊の世代が60代を迎えられ、10年・20年後を考えれば、今、西予市の重要テーマとして「元気な高齢者づくり」に取り組み必要があるのではないかと

西予市のHPについて



生きがいデイサービス

問 西予市がHPを開設している意味は何か

問 現在の施策の効果と問題点は

市 事業に参加された方については効果が上がっていると評価をしています。

総務 ①市民に向けての行政情報のリアルタイムな提供・公開②市外や全国に向けての情報発信手段③市政に対する



二宮 一郎 議員

意見・提言をお受けするアイテムです。

問 HPの今後の取り組みは

総務 できるだけ早い時期に、HPの内容や表現方法について、市外市民のみなさんを加えたモニター制度を作ってみたいと考えています。

児童虐待について

問 西予市における、相談・通報件数は

福祉 児童虐待については、暴力等の身体的虐待だけでなく、心理的虐待・育児放棄等の通報が、ここ数年、年間10件前後寄せられています。H23年度では現在5件です。

問 どういうところから通報があったのか

福祉 児童相談所、民生児童委員、学校などから受付しています。

問 市民から市役所への通報はなかったのか

福祉 そのように理解しています。

問 市民から市役所に通報があった場合の対応方法は出来ているのか

福祉 通報を受けますと、部長 直ちに現地向かい、状況を目視で確認します。子供の生命・身体への危険が伴う重大なケースは、南予児童相談所に通告し、西予市の児童福祉担当、保健師、学校教育課関係者でケース検討会を開催し、支援の方向性を協議しながら対応します。

投票について

問 投票所減少による投票率の影響をどう考えているのか

選管 単純な比較はできませんが、参議院議員選挙および愛媛県知事選挙で見ると、3.17%、3.83%減少しています。必ずしも投票所の統廃合による投票所のみが投票率が下がったわけではありませんが、全体的な投票率の低下は否めません。

問 高齢者への投票行動啓発のためには

選管 高齢者に限らず、書記長 若年層の投票率が低い傾向もあり、有権者全体を対象とした選挙の啓発等を積極的に行い、貴重な政治参加の機会に棄権されないよう広報等を通じて呼びかけたいと思います。

問 投票所内に、候補者の名のメモや法定ビラを持ち込むことに問題は

選管 本人のためであり、書記長 れば問題ありません。



質問 市民への情報の平準化は

問 西予CATVの加入の地域間格差の是正策は

総務 情報の平準化という問題ですが、私もCATVの整備によって通信環境に関する地域間格差は、ほぼ解消できたものと理解しております。

ただ、加入率が違うという問題ですが、この問題は場所的な問題で、ご自宅でアンテナを立てることでケーブルテレビサービスに加入しなくても、テレビ番組が視聴できる地域、ご覧のとおり提供いただいた資料を見ても、だいたいのような地域ではなからうかと推察しているところですが、明浜地区につきましても、すでに共聴施設がございま

地域づくり交付金地区別 CATV加入状況 (平成23年11月末現在)

地域名	世帯数	テレビ加入率	地域名	世帯数	テレビ加入率
明浜	俵津	527 54.5%	野村	大和田	497 69.4%
	狩江	439 16.4%		横林	230 85.2%
	高山・宮野瀬	548 11.5%		惣川	277 55.2%
	田之浜	186 100.0%		大野ヶ原	30 96.7%
宇和	多田	740 23.6%	城川	遊子川	167 86.8%
	中川	807 9.9%		土居	503 37.4%
	石城	825 19.4%		高川	266 95.5%
	宇和	3,818 10.6%		魚成	760 46.6%
	田之筋	633 38.5%	三瓶	三瓶	1,739 60.1%
	下宇和	498 18.3%		二木生	788 65.0%
野村	明間	282 77.0%		周木	287 71.8%
	野村	2,202 72.8%		蔵貴	591 63.1%
	深筋	419 82.6%		下泊	170 65.3%
	中筋	371 87.1%			

部分を改修し、翌23年5月から業務を開始しています。旧庁舎について、活用は今後検討します。城川支所は、庁舎一階にワンフロアで整備をしたところで



酒井 宇之吉 議員

れない番組を作ること、これが当面のケーブルテレビに課された問題ではないかと思っています。

支所の整備状況

問 各支所の整備状況とこれからの計画は

副市長 三瓶支所は、平成22年度に三瓶保健総合センターの一階

問 退職される支所長の助言は

野村 昨今の急速な過支所長 疎化と少子高齢化の進展で集落の維持や地域における伝統行事などができなくなるなどの、限界集落問題をはじめ様々な共通の課題もでております。今は絆や信頼を重視したところの町づくりを進めていくことが重要ではないかと思っています。



明浜支所

情報開示

問 民生委員・児童委員への情報開示について

福祉 平成23年9月、部長 災害時要援護登録者2千552名の名簿を担当地区毎に提供いたしました。新年度から、委員活動の基礎資料となる個人情報、速やかに提供できる新たなルールを検討しています。

昨年12月から西予市民生児童委員協議会により、個人情報提供に関するアンケートが実施されました。情報提供の必要性、必要とされる情報、情報管理状況についての意見が出されましたので、適正な運用が図られる仕組み作りとなるよう努力します。



質問 おイネ・観光にどう取組む

問 坊っちゃん劇場で「幕末ガール・ドクトルおイネ物語」のミュージカルが1年間公演されるが、その対応は

市長 劇場の企画であり、西予市と関わりが深いイネが主人公で市の知名度向上およびPRに絶好の機会であり、集客アップに積極的に協力します。イベントの際には、スターを張り出したり、れんげ祭りにブースを設置する予定です。

問 小中学生の研修に活用できないか

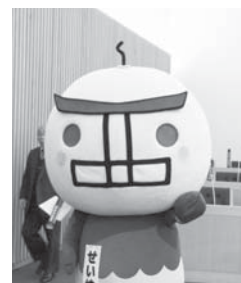
教育 部長 体験的な学習の充実のため、観劇などの優れた芸術体験学習を推進し、支援します。

問 ジオパーク構想 何に目標をおくか。またその効果は

市長 ジオパークの認定を受けることが目標であり、西予市を発信する担い棒とします。

問 市民に何をアピールするか

市長 観光面で、ジオツーリズムを地域活性化に繋げていきます。「ジオガイド」養成講座、ガイドマップ、ガイドブックなどを制作周知をします。



せい坊

せい坊の活用計画

問 目的・誕生の経緯は

産建 部長 キャラクターを活用した西予市の認知度向上を目的として誕生しました。新庁舎完成



松山 清 議員

問 歴博で空海の生涯を和紙人形で表現した展示をする計画だが、連携はとれないか

産建 部長 展示が始まる前に、観光PR、産業の発展に一翼を担うことを役割としています。

西予CATVの活用

問 30分の行政番組と文字情報を交互に流す、行政チャンネルを開設できないか

総務 部長 最もハードなやり方で経営的に若干難しい。市で年間枠を購入するなど対応します。

問 行政職員もCATV出演など情報発信を行うべきではないか

総務 部長 CATVと調整して、ぜひ職員出演の行政番組を計画します。

総務 部長 市長が市民に語りかける番組など、CATVしかできない番組を制作していきます。

問 スポーツ振興についてサイクリングコースの設置

市長 県では2014年度を目標に瀬戸内しまなみ海道で世界的サイクリング大会を開催する計画だが、西予市で100kmクラスのサイクリングコースを設置できないか

教育 部長 西予市は海や山の自然が豊かであり、その風光明媚なコースはサイクリングに適していると思われる。県と連携を図りコース設置の可能性を検討します。

フルマラソンの開催

問 朝霧湖マラソンを格上げし、西予市としてフルマラソンに取り組めないか

教育 部長 住民手作りの温かみのある大会運営が参加者から好評を得て



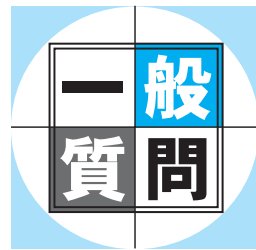
温水化が期待される夏のみ利用の50mプール(宇和)

温水プールの設置

問 スポーツ立市せいで2017の中で、市民が行政に整備して欲しいスポーツ施設は、「温水プール」が最も多く40.9%の人がそう思っている。市長はこれをどう受け止めるか

市長 温水プール運営には、一般会計から約3千万円の持ち出しが必要です。ゴミ焼却などの熱源があれば中長期ビジョンの中で検討していきます。

います。フルマラソンについては今後、新たな課題として検討します。



質問 第一次産業の振興と育成について

問 森林整備促進と林業活性化、地球温暖化防止

市長 東京都港区と木材協定を組んでいるが内容と地域の拡大はどうか

問 この協定により、港区内の建築主が、港区へ二酸化炭素固定認証申請を行い協定木材による情報提供を受け、協定された自治体から木材の供給を港区内の公共施設・民間建築物等に木材を供給するシステムとなっております。

市長 西予市が締結した時は32自治体でしたが、現在、全国で47市町村が協定を締結し登録事業者は331(西予市の登録業者16)と多く、供給の機会に限られた状況となっており、今のところ受注はない状態です。

問 木質ペレットの燃焼器具メーカーとP・B(プライベートブランド)契約を結んでいるかどうか

産建 部長 市全体で地産地消のまちづくりを進めるには、一般家庭へのペレットストーブ普及が求められております。

市長 国内のペレットストーブメーカーは、東北、関東、甲信越地方を中心に十数社があり、性能等により価格も10万円台から70万円以上するものがあります。

問 また、本体価格とは別にペレットを燃やす時に煙が出るため、煙突の取



ペレットストーブ

付工事が必要になり、高価な物となっております。

問 プライベートブランド、イコール低価格といったイメージがありますが、メリット・デメリットもあると思われ、慎重な取り組みが必要で

市長 課の設置までは今のところ至っていないが、担当部局は決まりましたので、再生可能エネルギーに取り組んでいきます。再生可能エネルギーのそれぞれの分野があります。積極的に市としてもやっていくという強い決意を持っていきますので、色々な角度からご支援をいただきたいと思

自然エネルギー

問 エネルギー課の設置について



風力発電

問 太陽光発電、風力発電、水力発電についての考えは

総務 部長 太陽光発電については積極的に普及を図っていくと、市の方も補助金を計上しています。

市長 風力発電の導入につきましましては、市単独で設置するということは現在考えられませんが、何件かの事業者からの打診等の話は聞いております。ただ、環境アセスメントの関係で非常に問題が複雑な状況になりつつあるので、どういう状況か、詳しい状況や計画等をよく聞きます。

産建 部長 県の予算案のなかで、地域経済の活性化の戦略では、農林水産業振興の費用を計上していた、だいたいいるところですが、第一次産業が基幹産業である本市においては、農林水産業の継続的発展が地域経済の活性化に繋がっており、とても重要と考えます。

市長 近年では農林業において、有害鳥獣被害が深刻になっており、西予市有害鳥獣捕獲隊を結成して、平成23年度イノシシ1千146頭、二ホンジカ20頭の

問 河川や港湾の改修、緊急避難路の整備について、当市の取り組みは

総務 部長 本市に直接関係する予算案としては、津波から逃げるための避難路等の整備事業があり、市民の命を守るためには、緊急に整備しなければならぬ事業ですので、自主防災組織の方々等と相談しながら、速やかに事業に進めたいと考えております。

を 目指して

パート1

平成24年1月30日(月)
午後1時半から西予市議
会議場にて、西予市初
の女性議会が開かれまし
た。議員席には市内の女
性23

女性議員の一般質問

女性議員の一般質問にはまず高原喜久子さんが登壇。学校再編計画と結婚推進委員会について質問され、本会議さながらの答弁で森教育長が真摯に回答しました。計6名の女性が登壇し、議会の雰囲気を感じられたと思います。

女性ならではの観点から細かいところに言及して、「なるほど」と思わせました。

「マで提言をしましたが、その内容がよく考えられていて、なるほどと思わされるものや議会で普段考えていること、一般質問に出たことなどが数多く見られ、子どもたちにとって良い体験になったと思います。」

花組のプレゼンテーションに対しての質問で、他にはない西予市の「良いもの」とは何があるかと聞くと、「優しい人の

心です」と子どもたちは答え、みんなでよく考えた結果だと感服しました。それぞれのクラスが、理事者席からの問いをよく考え、答えを出していたようで、準備やそのための議論などしっかりとできていました。

子どもの頃に議会という仕組みがあり、さらにそこに関わる体験をできたということは将来にとっても素晴らしい思い出になったと思います。

5年竹組のみなさん

5年花組 兵頭 胡桃

A large group of students and teachers are posed for a group photo in a modern classroom. On the left, a large, stylized cartoon character head is visible. The students are arranged in several rows, some sitting at desks in the foreground. The teachers are standing in the back rows. The classroom has large windows and modern furniture.

私は、西予市のマスコット

ツトキキャラクター「せい坊」の友達を考えました。西予市の各町の特産品を生かしたイメージキャラクターにしました。西予市5町の特産品を知ってもらいたかったからです。

私は、議場で市長さんたちの前で発表することはできなかつたけれど、同じキャラクターのアイディアを考えた人が発表し

てくれました。市長さんたちに配った資料の中に私が考えたアイディアが載っているの、見ていただいていると思うとこれまで取り組んでき
てよかったです。

このような機会をいただいてありがとうございます。

私は、西予市を活性化する提案と質問に対する答弁の２回発表する機会があり

ました。CATVのスタジオも来ていて、カメラが3台もあり、すごく緊張しました。発表しだすと緊張しすぎて、顔や体が熱くなってきたのがわかりました。

でも、自分の発表では一度もまちがえずに、大きな声で発表することができたので、すごくよかったです。

議場という、あんなにすごい場所に入れたことやそこにすわって発表で

きたことは、よい経験になりました。

最後にせい坊といっしょに写真も撮りよい思い出になりました。

5年花組のみなさん

5年竹組 濱本 碧海
ぼくが発表した案は、今すぐには実現できないわけではな
いです。

市長さんは「たれでもメイヤーになれるチャンスはある」とおっしゃっていました。その言葉を聞いてぼくは、「できるのならば市長や教育長などの仕事をやってみたい。なれたら今のことの思い出して実現できるものは実現させたい。」と思いました。

5年竹組 濱本 碧海
 ぼくが発表した案
 は、今すぐには実現
 できないわけではな
 いです。

市長さんは「だけれどもメイヤーになれるチャンスはある」とおっしゃっています。その言葉を聞いてぼくは、「できるのならば市長や教育長などの仕事をやってみたい。なれたら今のことを思い出して実現できるものは実現させたい。」と思いました。

この経験を生かし、次はぼくが子どもたちの楽しくおもしろい案を聞かせてもらうようにがんばりたいです。

保護者より

学級PTA活動「メイヤー(市長)プロジェクト」は新市庁舎の完成がきっかけでした。子どもたち
に自分の故郷がどうあつてほしいのかを考えてもらい議場で発表すること
で、大人になっても故郷を大切にする気持ちを持つていてほしいと思ひ計
画しました。

第1回目は市役所見学をし、その役割や仕事について学びました。

も緊張した時間を過ごしましたが、一生に一度？（もしかしたら将来の市長や議員になるかもしれない）のよい経験になりました。



アイディアの発表